

**平成30年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域(2次分)】  
17事業が内定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり2次分を内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 例
1 地域協働の推進	1	612	コンパクトな都市と賑わいの創出を考えるワークショップの開催
2 保健、医療、福祉の充実	2	1,362	小中学校において歯科大学の学生による歯科保健指導の実施
3 教育、文化の振興	2	1,627	保育園や幼稚園において遊びを交えた野球教室の開催
4 安全・安心な地域づくり	2	2,601	親子で非常食の調理体験をする防災キャンプの開催
5 環境保全・景観形成	2	1,854	伐採した支障木を利用した木炭、竹炭等の生産
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	6	12,589	
(1) 特色ある観光地づくり	2	5,745	観光客や地元住民が交流できる広場の整備
(2) 農業の振興と農山村づくり	0	0	
(3) 森林づくりと林業の振興	0	0	
(4) 商業の振興	0	0	
(5) その他	4	6,844	ワインボトルストッパー等漆器製品の試作品の製作
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	1,298	名所等を巡るソーラー充電バイクポイントツアーの開催
合 計	17	21,943	

2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額
市町村	4	3,305
広域連合	0	0
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	13	18,638
合 計	17	21,943

○ 当地域の要望状況:25団体から27件、3,903万2千円の要望がありました。

確かな暮らしが営まれる美しい信州  
～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

松本地域振興局 企画振興課

(課長) 小林 裕之 (担当) 小林 陽子

電話:0263-40-1902(直通)

FAX:0263-47-7821

E-mail:matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成30年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（2次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金内定額（千円）	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	保健、医療、福祉の充実	ソフト	おやこ303(さんまるさん)プロジェクト事業	塩尻市(健康づくり課)	特定健診の対象外である30歳代を対象に、子の3歳児健診時に親の健診及び保健指導を行うことで、生活習慣病の発見や予防対策のきっかけとし、健康意識の向上を図る。 ①検査委託料等(1,214千円)	1,214	970	970	ACEプロジェクト
2	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ハード	復活！生坂産「ころ柿」事業	生坂村(住民課)	収穫されず放置される柿を商品化するため、干し柿の生産量増加による「ころ柿」ブランドの復活や村の授産施設における就労機会の確保を図る。30年度は9月完成予定の「道の駅」で特産品として販売するため、変質を防ぐ真空包装機を整備する。 ①真空パック用袋(525千円)②真空包装機購入費(792千円)	1,317	1,012	1,012	創生
3	安全・安心な地域づくり	ソフト	防災キャンプに行こう！！	朝日村(総務課)	親子で非常食の調理体験をする防災キャンプ、災害時に必要な道具の組み立て等の体験を通して、村の防災訓練に参加する機会のない村民が災害に適したものを考えるとともに、村内の防災士による講座を開催し、防災、減災に対する意識を高める。 ①組立トイレ等購入費(692千円)	692	501	501	防災・減災
4	教育、文化の振興	ソフト	朝日村の未来へ向けて、伝統文化継承事業～過去から未来への懸け橋～	朝日村(子育て支援センター)	児童クラブの子どもたちが地元史談会等の地域住民との交流を通して俳句の材料収集を行い、子どもたちから募集した俳句と絵をカルタ及び冊子にまとめ、地域に伝承されてきた伝統や文化を見直し、地域の魅力を再認識することで、郷土愛を育む。 ①カルタ、冊子制作費(1,029千円)	1,029	822	822	創生
5	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	「わいわい広場」の建設事業	わいわいプロジェクト(松本市)	浅間温泉を訪れる観光客や地元住民が交流できる場所に、年間を通して収穫できる「温泉イチゴハウス」、近隣の農家や加工業者と連携した「直売所」を整備し、浅間温泉活性化の拠点とする。 ①イチゴハウス部材等(3,155千円) ②コンテナハウス一式(2,930千円)	6,085	4,720	4,720	地域内経済拡大
6	地域協働の推進	ソフト	第2回まつもと市民会議「考えよう松本の賑わいづくり」	まつもと市民会議実行委員会(松本市)	松本市が目指す「健康寿命延伸都市」の創造に向け、市民とともに成熟社会「ひと・まち・くらし」をデザインする市民会議を開催し、ヘルスケアシティの概念を基本に「歩いて行けるまちづくり」を考える。30年度はワークショップを開催し、賑わい創出プランを提案する。 ①講師謝礼、広報費等(2,212千円)	2,212	612	612	創生
7	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	子どもが輝く地域づくり	特定非営利活動法人 しろがね(松本市)	地域の子どもは地域で育てるという気運の醸成等を目指し、合同の祭りを開催し、地域の子どもと様々な大人が交流する機会を増やし町会を越えてみんなで子どもを育てる環境の整備につなげていく。 ①運動会消耗品、チラシ印刷費(708千円) ②備品購入費(392千円)	1,100	860	860	子育て
8	教育、文化の振興	ソフト	遊ボール(あそぼーる)松本プロジェクト	遊ボール松本運営委員会(松本市)	松本市内の保育園や幼稚園において、遊ボール野球教室を開催し、遊びを通して、スポーツの楽しさを知るきっかけづくりと幼児期からの運動習慣の推進を図る。 ①ストラックアウト等購入費(1,008千円)	1,008	805	805	ACEプロジェクト
9	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	松本市波田恋人の丘活性化事業	恋人の丘活性化実行委員会(松本市)	松本市波田地区の活性化を図るため、「恋人の丘」を中心にしたウォーキングコースを開発し、コースの整備を行うとともに、コースマップを作成し、周辺地域の集客を図る。 ①講師謝金、ベンチ設置等(420千円)	420	336	336	ACEプロジェクト
10	特色ある観光地づくり	ソフト	信州松本味噌普及プロジェクト	松本食堂サミット(松本市)	松本地域の味噌を活用したイベントを開催することで、味噌文化の重要性を再認識してもらい、味噌の消費拡大と中心市街地の活性化にも寄与する。30年度も回遊性を高めるため、スタンプラリー型のイベント「まつもと味噌さんぽ」として実施し、オリジナルギフトの開発を行う。 ①パンフレット制作費、広告費(3,908千円)	3,908	1,227	1,025	地域内経済拡大
11	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	チャーター便を活用した台湾観光・経済交流、視察事業	松本商工会議所(松本市)	まつもと空港から台湾へのチャーター便を利用した経済団体らの訪問団を編成し、台湾関係団体との観光分野での交流に向けた意見交換や観光物産展等の開催に向けた視察及び市場調査を行うことにより、松本地域の商工振興及び観光振興を図る。 ①交流事業委託費(6,686千円)	6,686	3,640	3,640	まつもと空港
12	保健、医療、福祉の充実	ソフト	こどもと学生を笑顔でつなぐ歯つらつ教育推進事業	広陵中学校学校運営協議会(塩尻市)	松本歯科大学が立地する通学区をモデル地区として、学生が各校に出向いて、児童生徒と交流しながら歯科保健指導を実施し、健康意識の向上と交流によるキャリア教育の充実を図る。 ①交流事業費用等(491千円)	491	392	392	知の活用
13	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	漆器製品の開発、および海外展開事業	ゴー・グローカル(塩尻市)	木曾平沢地区において、ワインボトルストッパーなど漆器の試作品を複数製作するとともに、今後の海外展開を狙った海外向けブランディングについてPR方法を探る。 ①試作品制作費等(2,321千円)	2,321	1,856	1,856	創生
14	安全・安心な地域づくり	ソフト	「信州山のおもてなし」推進事業	常念口登山案内人組合(安曇野市)	全国一の人気を誇ると同時に遭難者が最も多い山系である北アルプスにおいて、登山者の安心、安全を守り続けてきた登山案内人組合の活動や山の素晴らしさをまとめたDVDを作成し、組合の後継者育成に努めるとともに、インバウンド向けの英語版も作成し、広域観光の推進に資する。 ①DVD作成費等(2,627千円)	2,627	2,100	2,100	広域観光

平成30年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（2次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
15	環境保全、 景観形成	ソフト・ ハード	信州安曇野”水色のみち”整備事業	信州花フェスタ安曇野市実行委員会(安曇野市)	平成31年度に開催される「全国都市緑化信州フェア」に合わせ、市の玄関口であるバイパスを地域住民及び地元小中学生が参加して水色の宿根草を中心に植え、北アルプスを借景とする「水色の連なり」を演出することで、市民による緑化活動の推進及び観光振興に寄与する。 ①花材、資材等(1,211千円) ②対象地耕起(288千円)	1,499	1,183	1,183	広域観光
16	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	ゼロエミッション体験会	麻績村観光協会(麻績村)	発電用ソーラーパネルで発電した電気でバッテリーを充電し、制限時間内に充電式バイク等で村内の名所や史跡を巡り、ロゲイニングする新しい観光イベント等を実施し、クリーンエネルギーへの関心を高めるとともに、交流人口の増加を図る。 ①イベント開催費(706千円)	706	438	438	
17	環境保全、 景観形成	ソフト・ ハード	炭焼き父さん生き生き事業	お父さん頑張る会(生坂村)	集落や農地周辺の支障木の伐採作業を行い、伐採した木材を利用して木炭・竹炭、木酢液等を生産することで資源の有効活用を図り、地域の炭焼文化を守るとともに、炭焼き体験交流会の開催により都市住民との交流を図り、地域全体の活性化に寄す。 ②薪割機等購入費(1,005千円)	1,005	671	671	
松本地域振興局 計					17 事業	34,320	22,145	21,943	